

## 第36回情報交流会の会 平成30年度技術士第一次試験合格者祝賀会実施報告書

開催日	2019(H31)年02月02日(土)
開催時間	13:30 - 18:30
名称	情報交流会(13:30-16:00) 一次試験合格者祝賀会(16:00-18:30)
主催者	公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部 総務委員会
開催場所	シルクセンター 地階 大・中会議室
行事内容	第36回情報交流会および平成30年度技術士第一次試験合格者祝賀会を開催し、神奈川県支部の事業活動の一端を紹介するとともに、二次試験挑戦に向けた3件の講演があった。合格者祝賀会では新合格者から自己紹介、受験の感想、二次試験に向けた意気込みを伺った。
参加人数	情報交流会：57名 (内一次試験合格者22名) 祝賀会：53名 (内一次試験合格者19名、講師2名)

## 概要

(第一部) 第36回情報交流会の会は、小原幹事の司会で進められた。

清水支部長挨拶に続き、①松田総務委員長から支部体制概要 ②川口研修委員長からCPD講座の概要と修習技術者支援、③藤井技術士活性化委員長から、公的組織(県・市・商工会議所など)の委託業務紹介や展示会での広報活動、④社会委員会 防災支援小委 小原委員長から防災活動や科学技術支援の概要など、支部活動概要説明があった。

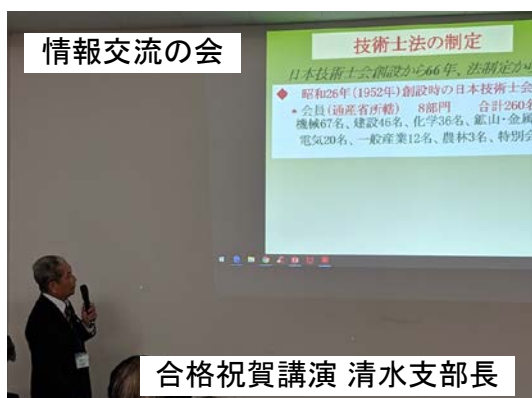
祝賀講演は清水進支部長から、技術士創設、法整備、(公社)日本技術士会概略説明があり、技術士資格取得、技術士会へ入会、多くの知己を得て切磋琢磨し高みを目指すことを期待する旨の祝賀・激励があった。

大屋雅英会員から、技術士との出会い、きっかけ、技術士体験談を頂いた。受験七箇条として、申込時から受験開始、身近な人に受験公言、あきらめないなど助言があった。

小林進明から、自己紹介、修習技術者(一次合格者)の意義、準会員のメリット、プロの意味、技術士への社会的期待と意義などガイダンスがあった。

(第二部) 一次試験合格者祝賀会は、小林光幹事の司会進行で実施された。

合格者19名を含む53名の参加者があり、親子二代参加もあった。自己紹介、祝辞挨拶、技術士会入会勧誘、二次試験激励など、予定時間を超える盛況な祝賀会であった。



合格祝賀講演 清水支部長



2019年2月2日(土) シルクセンター